

令和4年コウナゴ曳網調査結果 NO.4

令和4年2月4日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- ・ 関係漁協の協力により、2月1日に請戸海域、2月3日にいわき海域で漁船によるコウナゴ調査を行いました。
- ・ 請戸海域の調査点は北緯37°30'、東経141°3'~141°10.5'の4点です。沖側の調査点4カ所は、海象の影響により中止となりました。
- ・ いわき海域の調査点は北緯36°55'、東経140°55'~141°12.5'の8点です。
- ・ 丸稚ネットで10m深付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました。

結果

- ・ 請戸海域ではコウナゴが8尾採捕され、定点当たりの平均採捕尾数は2尾でした(図1)。全長は6.5~9.8mm、平均は8.2mmでした。
- ・ 請戸海域の表層水温は6.4~7.3°Cで、例年より低めの傾向を示しました。
- ・ いわき海域ではコウナゴは採捕されませんでした(図1)。
- ・ 表層水温はいわき海域で11.3~14.3°Cと、例年より高めの傾向を示しました。
- ・ 請戸海域、いわき海域ともにコウナゴの採捕尾数は低調でした(図2)。

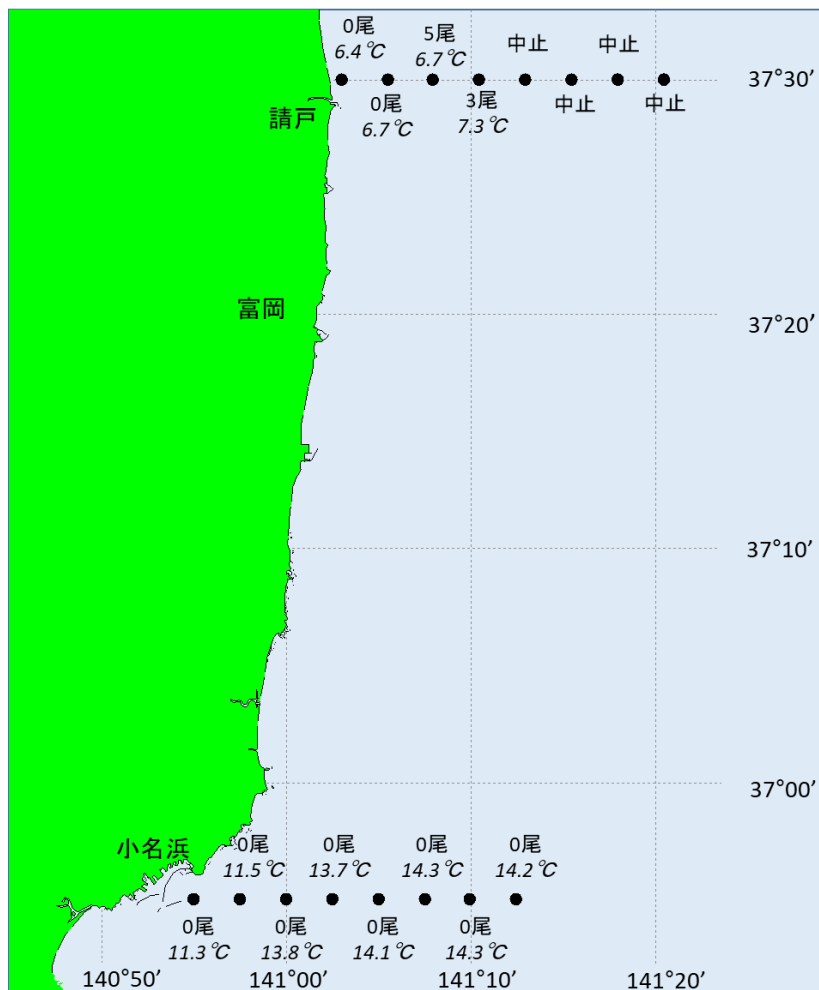


図1 コウナゴ採捕尾数

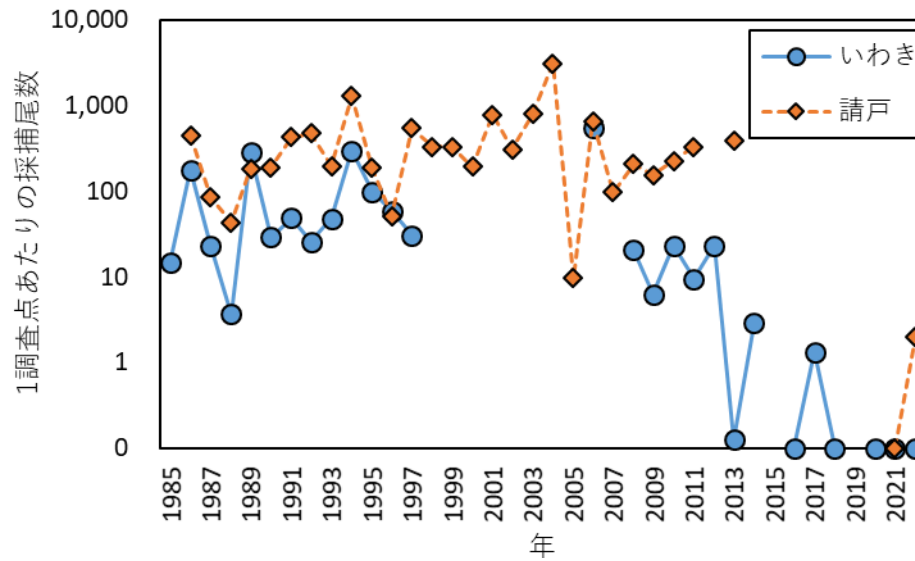


図2 丸稚ネットによるコウナゴ採捕尾数の年推移
(1～2月の平均値)

丸稚ネット

丸稚ネットの構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速 1.5 ノット程度で 5 分間曳網しております。

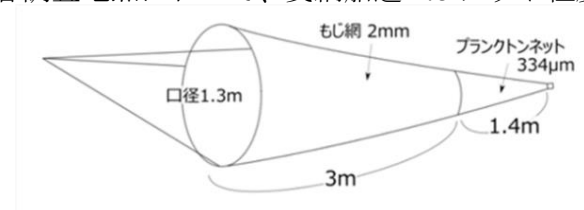


図3 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>